

意見書【「社会が貧しければ、人の心も荒む」という意見】

私は、あの「神秘の宝庫」だったルントウが「でくのぼう」みたいな人間になってしまったことに衝撃を受けました。私は、身分の差があっても、子どもの頃のように「ルントウ」と「私」には、友人のままでいてほしかったです。また、金色の丸い月のようにルントウに輝いたままでいて欲しかったです。しかし、「重い税金」「兵隊」「匪賊」「役人」「地主」などによって、ルントウは変わってしまいました。そこで、私は「どんな社会だった

A 仲間に賛成する意見を述べる

R 仲間の音目と違う音目を述べ

【モデルで示す根拠のタイプ】

(1)「故郷」の作品を根拠に意見を述べる

(2)「休験や目間」を根拠に音目を述べ

【モデルで示したい具体的な考え方】

- ・ 貧しいと人の心が荒むという内容
- ・ 貧しくても心が貧しいとは限らないという内容

◆A-(1) 賛成（根拠を本文から）

本文にも「あの連中、また来ている。道具を買うという口実で、その辺にある物を勝手に持ってゆくのだ」とあるように、ヤンお婆さんだけでなく、貧しい社会のせいで野放図に走る人が何人もいることが分かります。貧しい社会だと自分のことしか考えられなくなるので、社会は豊かであるべきだと考えます。

◆A-(2) 賛成（体験・伝聞から）

沖縄研修に行ったとき、沖縄戦の話を知りました。戦時中は、食べ物もなく大変ひもじい生活をしてきたことを知ったのですが、「ひもじい生活は、人が人でなくなる」という語り部さんの言葉が印象に残りました。やっぱり、社会が豊かでないと人の心も荒み、人でなく

なってしまうのだと思いました。

◆B-1) 反対（根拠を本文から）社会よりも個人が大事という結論

社会をつくっているのは私たち一人一人です。本文の最後にも「歩く人が多くなればそれが道になるのだ」とあるように、私たち一人一人が希望をもって歩むことが大事だと思います。ルントウは社会のせいにして、苦しみを感じていても声すらあげません。あきらめているのです。このように「社会が悪いからしょうがない」と環境のせいにする生き方ではなく、社会をつくる一員として行動することが大事だと思います。

◆C-3) 賛成の部分と、さらに視点を付け加える意見（新しい情報）

確かに豊かな社会でないと「故郷」に出てきた登場人物のように心が荒むと思います。しかし、本当に金銭的に豊かであれば、心が豊かになるのか？という疑問をもちました。ムヒカ前大統領は「日本人は…」と言っています。つまり、いくら金銭的に豊かになっても「足るを知らない人間」は、幸せを感じることはできないということです。だから、私は「国が貧しいから…」とか「国が豊かだから…」ではなく、いつも自分に物差しをもっていて、幸せを見いだせる人でありたいと考えました。